User Manual 取扱説明書
Installation Manual 設置要領書

Electric Panel Heater ‘BERLIN’
15-25_-9

マイコン制御 省エネ運転機能付

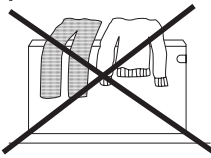
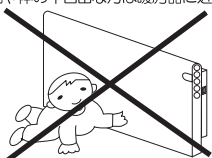
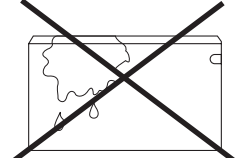
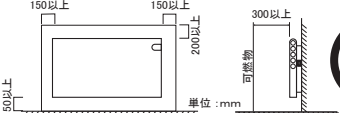
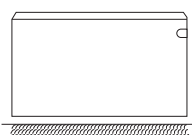
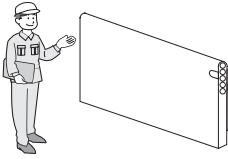
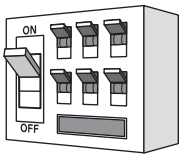
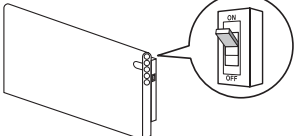
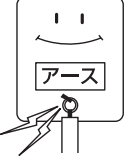
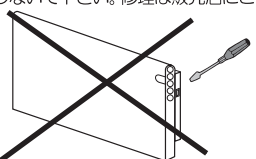
1. 目次・重要事項

目　次

1. 目次・重要事項　2
2. ご使用前によくお読みください　3～4
3. 初期設定～必ずお読みください　5
　3－1. 「ディスプレィ点滅機能」とは？　5
　3－2. 「エコモード」とは？　6
4. 取扱い説明　操作ボタン及びインジケーターについて　7
　4－1. 暖房器の運転開始　7～8
　4－2. 「エコモード7」（夜間毎日作動）の設定方法　9
　4－3. 「エコモード5」（昼間連続 5 日間作動）の設定方法　10
　4－4. 「エコモード7」設定内容の変更方法　11
　4－5. 「エコモード5」設定内容の変更方法　11
　4－6. 「エコモード」設定の解除方法　11
　4－7. 本機のリセット　12
　4－8. お手入れの仕方　12～13
5. 設置要領書　事前の点検確認　14～15
　5－1. 金具の取り外し　15
　5－2. ブラケットの壁取付け　16
　5－3. 本体のブラケットへの取付け　16
6. 製品仕様書　17
7. 回路図　17
8. 製品保証書　20

重要事項

①電気配線および接続工事は、内線規定に基き有資格者によってなされなければなりません。
②工事や点検・修理に際しては、事前に必ず配電盤の元電源を切ってください。
③本機は、壁にしっかり固定する必要があります。
　壁には厚み12mm以上の合板又は同等以上の強度を持つ下地補強を入れてください。
④使用中は表面が熱くなりますので、可燃物に対する離隔距離は上面200mm以上、左右側面は 150mm以上、
　床面からは50mm以上を確保してください。
　（側面最低離隔距離は50mm以上です。操作部の視認性を確保する為に150mm以上の離隔確保をお勧めします）
⑤自然対流による上昇気流により、壁面にほこり等が付着し壁面が変色する事があります。
　熱の影響で変色しにくい壁紙等をご使用ください。
⑥取り付け壁の材料は、準不燃クロス、石膏ボード、珪酸カルシウム板等の不燃材をご使用ください。
⑦以下の場所には設置しないでください。
　・付近に燃えやすいものがある場所。
　・塗料・シンナー等引火性の高いものがある場所。
　・可燃性のガスが発生または溜まる場所。
　・水がかかり易い場所。
　・避難経路等の付近で、万が一の非難時に支障となる場所。
⑧試運転や初めて通電した時に、煙やにおいが出る事がありますが異常ではありません。
　ヒーター素子や鉄板に塗られた錆止め油、機械加工時の残り油、湿気等によるもので初期の運転（通電）時
　に限り見られる現象です。
　窓を開けたり換気扇を回す等の処置をし、十分に換気を行ってください。
⑨暖房器の性質上、不規則音が出る事がありますが異常ではありません。
　筐体の熱膨張による伸縮が原因であり、性能や安全性には何ら問題はありません。
⑩北海道電力管内において融雪電力契約にてご使用になる場合、コンセントプラグによる接続は出来ません。
　必ず直結にて電気工事をおこなってください。

2. ご使用前によくお読みください　**安全上のご注意 Caution**

①オルスバーグ電気パネルヒーター「ベルリン」は、安全性に十分考慮して設計されておりますが、より安全で快適にご使用頂く為に下記の点にご注意ください。

②お使いになる人や他の人への危害、建物・お部屋・財産への損害を防止するため、お守りいただくことを説明しています。

●表示を無視して、誤った取扱をする事によって生じる内容を次のように区分しています。

⚠ **警 告**	「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。
⚠ **注 意**	「軽傷を負う、又は財産に損害を受けるおそれがある」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。

🚫	してはいけない禁止内容です。
⚠	「火傷の恐れあり」を表します。
❗	必ずしなければならない強制内容です。

⚠ 警告　感電・火災・大ケガを防ぐために

電源ケーブル

●電源ケーブルを破損させない
無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、挟み込まない、加工しない

●電源ケーブルが傷んだ場合は使わない
（感電・ショート・発火・火災・ケガの原因）

差込プラグ（北海道電力の融雪用電力以外をご使用の場合は）

●差込プラグを破損させない
無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、挟み込まない、加工しない

●差込プラグが傷んだ場合は使わない
（感電・ショート・発火・火災・ケガの原因）

●専用コンセントを単独で使う
（他の器具と併用すると、発熱・発火・火災の原因）

●差込プラグのホコリは定期的に取る
（プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、発火・火災の原因）

●差込プラグは根元まで確実に差し込む
（確実に差し込まないと、発火・火災・感電・ショートの原因）

●ぬれた手で触らない
（感電・ケガの原因）

ご使用時は

●引火性のあるものをそばに置かない
- 灯油・ガソリン
- ベンジン・シンナー
- ロウソク・線香・花火・煙草
- 本・雑誌・新聞紙・ビニール

（爆発・発火・火災・ケガの原因）

●絶対分解・修理改造はしない
（火災・感電・ケガの原因）
修理はお買上げの販売店、又はオルスバーグにご相談を。（保証書に記載）

●使用中は本体を素手で触らない
（火傷・ケガの原因）

●使用中は本体に物を置かない
- 毛布・雑巾・洗濯物
- 靴・紙・袋・ビニール
- 雑誌・ゲーム機・携帯電話

（発火・火災の原因）

●本体と壁との間に物を入れたり、本体に物を接触して置かない
（発火・火災の原因）

お手入れ時は

●お手入れ・点検時には、必ず専用ブレーカーを切るか差込プラグを抜く
（感電やケガの原因）

●本体が完全に冷めてから行う
（火傷・ケガの原因）

異常・故障時はすぐに使用を中止する

- スイッチを入れても暖まらない（融雪用電力使用でカット時間は除く）
- 電源ケーブル・差込みプラグを動かすと、暖まったり冷めたりする
- 本体が変形したり異常に熱い
- コゲくさい臭いがする

直ちに専用ブレーカーを切る、差込プラグがある場合はただちに抜き、販売店に点検をご依頼ください。

３．　初期設定～必ずお読みください

オルスバーグ電気パネルヒーター「ベルリン」は、 省エネ機能として「エコモード」（2種類）を持ち、 昼間と夜間の室温を自動的に調整するエコ機能を持っています。

・エコモード7 : 夜間毎日決まった時間、 自動的に室温設定を下げます。

・エコモード5 : 昼間5日間連続決まった時間、 自動的に室温設定を下げます。

内蔵の室温検知センサーが、 設定室温以下の温度を検知した時だけヒーター通電を行いエネルギーを節約する事ができます。

◇この機能により、 電源スイッチを入れたまま毎日連続してご使用になっても、 必要な時以外は設定温度を自動的に下げる事ができるので、 省エネ効果の高い連続運転が行えます。

＊ご注意！

「エコモード」を設定後1分以内に電源スイッチを OFF にすると設定内容がメモリーされず、 次に電源スイッチを ON にした時に「ディスプレィ点滅機能」が動作します。（「17」→「℃」→「rE」が繰り返し点滅表示）

北海道電力管内で、 融雪用電力（ほっとタイム22・19）でお使いのお客様へ

「エコモード」の設定は、 カットタイム経過後に手順に沿って設定してください。

エコモード7（夜間毎日）とエコモード5（昼間5日間連続）をそれぞれ設定する間にカットタイムが来た場合、 エコモードが正常に設定されず「エコモード未設定」をお知らせする「ディスプレィ点滅機能」が動作します。

３－１．「ディスプレィ点滅機能」とは？

オルスバーグ電気パネルヒーター「ベルリン」は、「エコモード」が正しく設定されていない場合、 誤った操作をした場合「ディスプレィ点滅機能」が働き下記の様な表示がされます。

「ディスプレィ点滅機能」が働いてしまった場合、 右側面のいずれかのボタンを押すと「デイスプレィ点滅機能」が解除され、 ディスプレィには「17」が点灯表示されます。

この状態では室温設定が17℃で運転しますので、 お好みの室温にマニュアル操作 (P7 ④－2参照) で調整してご使用ください。

メ　モ

◇「ディスプレィ点滅機能」が作動中も、 ルームセンサーと連動し17℃以下の室温を検知するとヒーターに通電し運転を行います。

◇「ディスプレィ点滅機能」が作動したまま1分以上経過すると電源スイッチを再度 ON にした時に、 設定室温は初期値の22℃に確定し、 ディスプレィには「22」と表示され通常運転を行います。

３－２．「エコモード」とは？

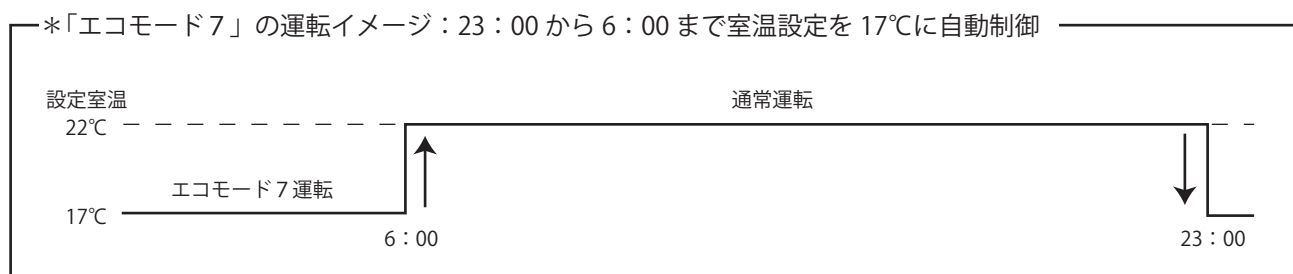
「エコモード」とは、 電源を切らずに連続運転した場合、 毎日決まった時刻になると設定室温を予め設定した室温に下げ、 必要な時だけヒーターに通電し、 電気の使用量を抑え省エネ運転しながらお部屋を快適に暖房する機能です。

２つのエコモードは、 片方だけでも設定が可能ですが、 ２つのエコモードを上手に組み合わせてお使い頂く事でよりエコで快適な暖房を行うことが出来ます。

・「エコモード7」: 夜間毎日作動　・・・夜間の設定室温を下げたい場合

お休みになっている時間帯は室温を低めに設定しても十分快適に過ごせます。

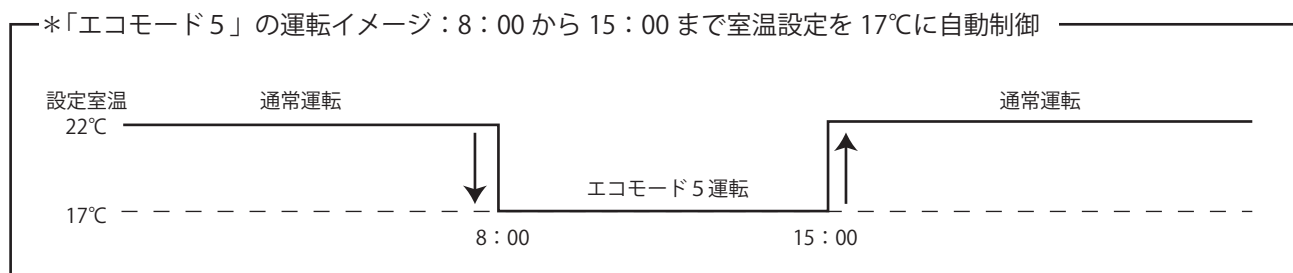
暖房のし過ぎは安眠の妨げになると同時に余計な電気を使う事になります。

「エコモード7」は、 夜間毎日決まった時刻になると予め設定した室温に自動的に下げる機能で省エネ運転しながら快適にお休み頂ける室温を確保いたします。

※「エコモード7」はお客様が設定室温を下げたい時刻に設定します。（上記例では 23：00）

・「エコモード5」: 昼間5日間連続作動　・・・昼間の設定室温を下げたい場合

昼間は外気温も高くなりますのでお部屋の暖房はさほど必要ありません。

特に日中ご不在になるご家庭の場合、 お部屋は最低限の暖房で十分快適にお過ごし頂けます。

「エコモード5」は、 平日昼間（5日間連続）決まった時刻に設定室温を自動的に予め設定した室温に下げる機能で、 必要な時だけヒーターに通電を行い電気代を節約する環境に優しい機能です。

※「エコモード5」はお客様が設定室温を下げたい時刻に設定します。（上記例では 8：00）

ご注意！

●停電補償は約24時間です。

電源が OFF の状態で停電補償時間を経過した場合、 設定内容がクリアされ 「エコモード」の再設定が必要になります。

・電源スイッチやブレーカーを OFF にした状態でのご旅行等長期ご不在時。

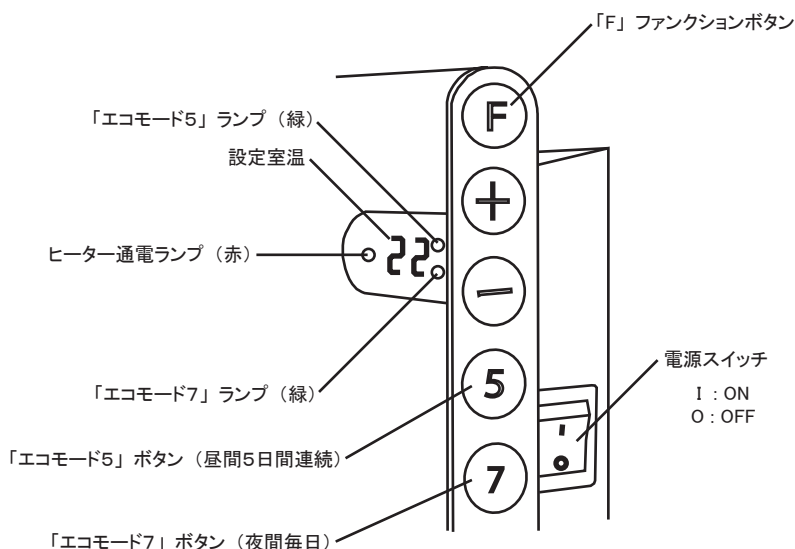
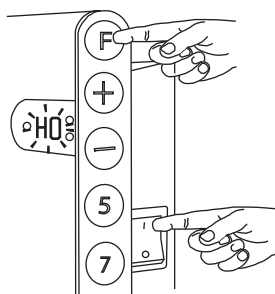
・毎シーズンお使いになる時にはエコモードの再設定が必要となります。

4.　取扱い説明

省エネ機能の「エコモード7」と「エコモード5」は別々に設定可能です。

省エネ機能を有効にご利用頂く為に「エコモード」を設定の上ご使用頂く事をお勧めします。

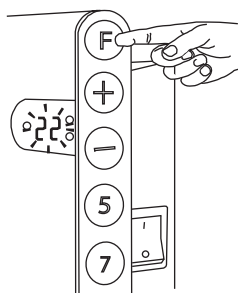
室温を必要以上に高く設定すると、ヒーター通電時間が長くなり電気代が高くなる事がありますのでご注意ください。

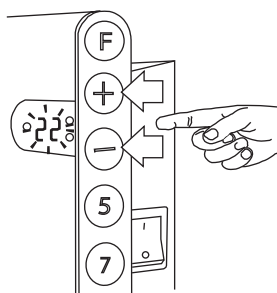
操作ボタン及び インジケーターについて

4－1.　暖房器の運転開始

①「F」ボタンを長押しながら電源スイッチを ON（ I ）にすると、ディスプレイに「17」と表示され、約5秒後に「rE」と点滅表示しますので「F」ボタンから指を離します。

※途中で「F」ボタンから指を離すと「17」（℃）での運転となってしまいます。
電源スイッチを一旦 OFF にし、再度設定を行ってください。

②約7秒後、ディスプレィの点滅表示が「HO」に自動的に切り替わります。

ご注意！

「HO」点滅中に「＋」または「－」ボタンを押すと、ディスプレィ表示が「HO」→「OF」→「CA」と順次切り替わります。
「OF」は週末不在になるオフィスで使用するモード、「CA」は週末のみ使用する別荘等キャビンで使用するモードを意味しますが、一般のご家庭では使用いたしませんので、必ず「HO」が点滅表示している時に③以降の操作に移ってください。

③更に「F」ボタンを1回押すと、点滅表示が「22」に変わります。

※「22」は設定温度が22℃（初期値）である事をあらわします。

④－1．22℃（初期値）のままご使用になる場合。

「F」ボタンを押すか、 点滅のまま5秒以上経過すると「22」が点灯表示に変わり設定室温が22℃で確定します。

④－2．設定室温を変更する場合。

「＋」「－」ボタンで希望の温度に変更します。（5～35℃、1℃刻みで設定可能）変更後の設定室温をメモリーする場合、数字が点滅（約5秒）するまで「F」ボタンを長押しします。

※設定室温を変更した後メモリー操作をしないと、次回電源投入時は初期値の「22」（℃）に戻ります。

※設定完了後、1分以内に電源スイッチを OFF にすると、設定内容がメモリーされず、次回の電源投入時に「ディスプレィ点滅機能」が働きます。

◇必要な時だけ電源を入れてお使いになる場合は、ここまでの操作でお使いいただくことが出来ます。

オルスバーグ電気パネルヒーター「ベルリン」は、内蔵のルームセンサーの働きにより、設定室温に合わせて自動的にヒーターの通電を ON－OFF し省エネ運転しますが、「エコモード」の設定を頂くと更にエネルギーを節約しながら快適にお使い頂くことができます。

◇「エコモード」を設定頂きますと、毎日電源を切らずに連続的にお使い頂くことができます。

ご注意！

①24h以上お使いにならなかった場合、メモリー内容が消え初期状態に戻り「ディスプレィ点滅機能」が働きます。

②初回電源投入時に「F」ボタンを押さずに電源スイッチを ON にすると「ディスプレィ点滅機能」が働きます。

③電源スイッチを ON にした後、1分以内に電源スイッチを OFF にすると、設定内容がメモリーされず、次回の電源投入時に「ディスプレィ点滅機能」が働きます。

〔ディスプレィ点滅機能〕ディスプレィに「17」→「℃」→「rE」のが繰り返し点滅表示します。

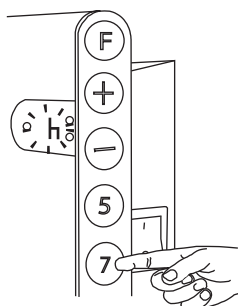
◇「ディスプレィ点滅機能」が作動した場合は、「4－1. 暖房器の運転開始」（P7）の手順に従い再度操作をしてください。

※「ディスプレィ点滅機能」を作動させたまま1分以上経過し電源の再投入をすると、ディスプレィには「22」と表示され、室温が22℃（初期値）に設定され運転を行います。

※「ディスプレィ点滅機能」が作動していても、ルームセンサーが17℃以下を検知した場合ヒーターに通電し暖房運転を行います。

4－2.「エコモード7」（夜間毎日作動）の設定方法

夜間毎日決まった時刻に自動的に予め設定した室温に下げ省エネ運転を行います。

（ご注意！）動作開始の希望時刻に設定を行ってください。

①「エコモード7」を動作させたい時刻になった時に、ディスプレィに「h」が点滅表示されるまで（約5秒後）「7」ボタンを長押しします。

「h」が数回点滅した後自動的に「07」（初期値）の点滅表示に切り替わり「エコモード7」ランプがゆっくり点滅し始めます。

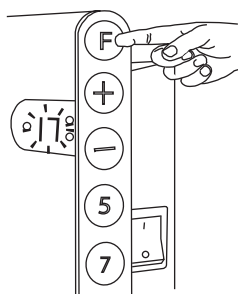
②次に「エコモード7」の動作時間を設定します。

初期値の「07」は設定を行った時刻より7時間「エコモード7」を動作させます。

動作時間は、1時間から23時間まで1時間単位で変更できます。

「＋」「－」ボタンを押しご希望の動作時間に変更してください。

※「01」：1時間、「02」：2時間・・・「23」：23時間

③「F」ボタンを押すと動作時間が決定し、ディスプレィは「℃」の点滅表示に替わります。

④次に「エコモード7」の動作温度設定をします。

③の操作で「℃」が数回点滅した後、自動的に「17」（17℃・初期値）の点滅表示に替わります。

初期値の「17」は設定室温を17℃に下げる事を意味します。

設定室温は5℃から30℃まで変更可能です。

「＋」「－」ボタンを押しご希望の室温に変更してください。

※「05」：5℃、「06」：6℃・・・「30」：30℃

⑤「F」ボタンを押すと「エコモード7」の設定が確定し「エコモード7」ランプ（緑）がゆっくり点滅し「エコモード7」の設定が完了します。

※「エコモード7」ランプがゆっくり点滅している時は「エコモード7」が動作中です。

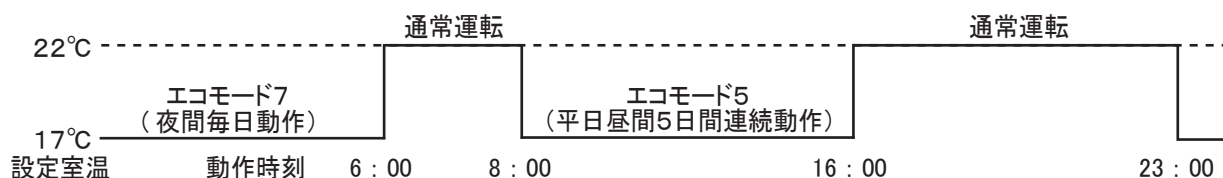
「エコモード7」ランプが点灯している時は「エコモード7」が待機中です。

◇ゆっくり点滅

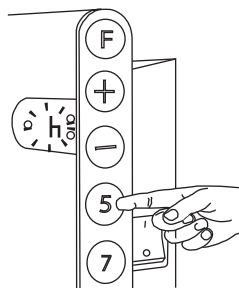
「エコモード7」動作中

◇点灯

「エコモード7」待機中

※設定完了後1分以内に電源スイッチを OFF にすると設定内容がメモリーされません。

４－３．「エコモード5」（昼間連続５日間作動）の設定方法

平日昼間（5日間連続）決まった時刻に自動的に予め設定した室温に下げ省エネ運転を行います。

（ご注意！）動作開始の希望時刻に設定を行ってください。

①「エコモード5」を動作させたい時刻になった時に、ディスプレィに「h」が点滅表示されるまで（約5秒後）「5」ボタンを長押しします。

「h」が数回点滅した後自動的に「05」（初期値）の点滅表示に切り替わり「エコモード5」ランプがゆっくり点滅し始めます。

②次に「エコモード5」の動作時間を設定します。

初期値の「05」は、設定を行った時刻より5時間「エコモード5」を動作させます。

動作時間は、1時間から23時間まで1時間単位で変更できます。

「＋」「－」ボタンを押しご希望の動作時間に変更してください。

※「01」：1時間、「02」：2時間・・・「23」：23時間

③「F」ボタンを押すと動作時間が決定し、ディスプレィは「d」の点滅表示に替わります。

④次に曜日を設定します。

③の操作で「d」が数秒点灯した後、自動的に「1」（初期値）が点滅表示されます。

初期値の「1」は「月曜日」を意味します。

「＋」「－」ボタンを押し設定している日の曜日に合わせてください。

※数字は以下の通り曜日を表します。

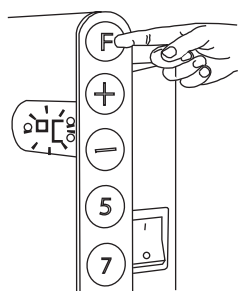
1：月曜日　2：火曜日　3：水曜日　4：木曜日　5：金曜日　6：土曜日　7：日曜日

⑤「F」ボタンを押すと曜日が確定し、ディスプレィは「17」の点滅表示に替わります。

※動作させない曜日に「6・7」を設定する事で、曜日を変えて使用する事も出来ます。

（例）水木がお休みの場合

1：金曜日、2：土曜日・・・6：水曜日、7：木曜日

※動作させない曜日は必ず2日間連続となります。

⑥次に「エコモード5」の動作温度を設定します。

⑤の操作で点滅する「17」は、設定室温を自動的に17℃に下げる事を意味します。

設定室温は5℃から30℃まで変更可能ですが、初期値は17℃となっています。

「＋」「－」ボタンを押しご希望の室温に変更してください。

※「05」：5℃、「06」：6℃・・・「30」：30℃

⑦「F」ボタンを押すと「エコモード5」の設定が確定し、「エコモード5」ランプ（緑）がゆっくり点滅し「エコモード5」の設定が完了します。

※「エコモード5」ランプがゆっくり点滅している時は「エコモード5」が動作中です。

「エコモード5」ランプが点灯している時は「エコモード5」が待機中です。

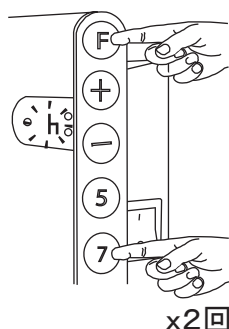
◇ゆっくり点滅

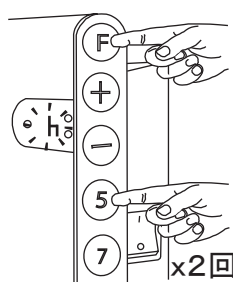
「エコモード5」動作中

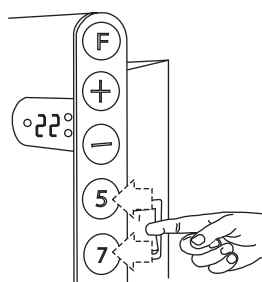
◇点灯

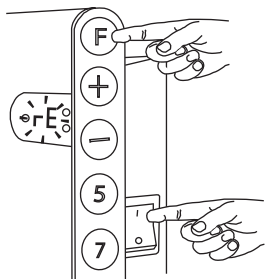
「エコモード5」待機中

※設定完了後1分以内に電源スイッチを OFF にすると設定内容がメモリーされません。

４－４．「エコモード7」設定内容の変更方法

①「F」ボタンを押しながら「7」ボタンを2回押し、ボタンから指を離すと「h」が点滅します。
②数秒後に現在設定されている「エコモード7」の動作時間が点滅表示されます。
③「＋」又は「－」ボタンで希望の動作時間に変更します。
④「F」ボタンを押すと動作時間が確定し、次に「℃」が点滅表示します。
⑤数秒後に現在設定されている室温が点滅表示されます。
⑥「＋」又は「－」ボタンで希望の室温に変更します。
⑦「F」ボタンを押すと変更内容が確定します。

４－５．「エコモード5」設定内容の変更方法

①「F」ボタンを押しながら「5」ボタンを2回押し、ボタンから指を離すと「h」が点滅します。
②数秒後に現在設定されている「エコモード5」の動作時間が点滅表示されます。
③「＋」又は「－」ボタンで希望の動作時間に変更します。
④「F」ボタンを押すと動作時間が確定し、次に「d」が点滅表示します。
⑤数秒後に現在設定されている曜日を表す数字が点滅表示されます。
⑥「＋」又は「－」ボタンで希望の曜日（曜日を表す数字）に変更します。
⑦「F」ボタンを押すと曜日が確定し、次に「℃」が点滅表示します。
⑧数秒後に現在設定されている室温が点滅表示されます。
⑨「＋」又は「－」ボタンで希望の室温に変更します。
⑩「F」ボタンを押すと変更内容が確定します。

４－６．「エコモード」設定の解除方法

設定済の「エコモード」を解除する場合、「エコモード7」は「7」ボタンを、「エコモード5」は「5」ボタンをそれぞれの「エコモードランプ」が消灯するまで長押ししてください。

４－７．本機のリセット

◇リセット機能を使うと、本機の設定内容を全てクリアする事ができます。

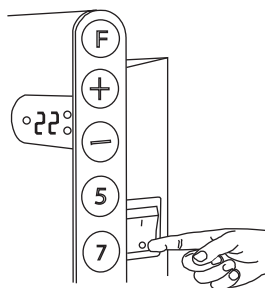
①「F」ボタンを押しながら電源スイッチを ON（I）にし、約5秒後ディスプレィに「rE」と点滅表示されますので「F」ボタンから指を離します。

②約7秒後、ディスプレィの点滅表示が「HO」に自動的に切り替わり、設定内容が全てクリアされます。

③「４－１. 暖房器の運転開始」（P7）の手順に従い再設定を行ってください。

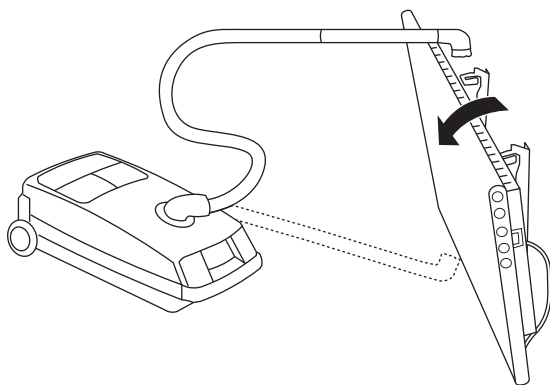
４－８．お手入れの仕方

■使用期間中は月に1回掃除をおこなってください。

①電源スイッチをOFF又はコンセントを抜いてディスプレィが消灯した事をご確認ください。

②ブラケット上部の爪（左右 2 箇所）を外すと本体が手前に傾いた状態で止まります。

ご注意！

ブラケットの爪を押す時は、指先を怪我しない様注意しながら押してください。

③掃除機で背面に付着した埃を取り除いてください。

④掃除が終わりましたら本体を元の位置に戻します。ブラケット上部の爪を本体に差込み「カチッ」と音がして固定された事を確認してください。

ご注意！

※電源スイッチを24h以上 OFF にしますと、設定がクリアされます。
その場合は「４－１. 暖房器の運転開始」（P7）の手順に従い再設定を行ってください。

お手入れ時のご注意

⚠注意　感電・火傷・火災・変色を防ぐために

本体のお手入れ

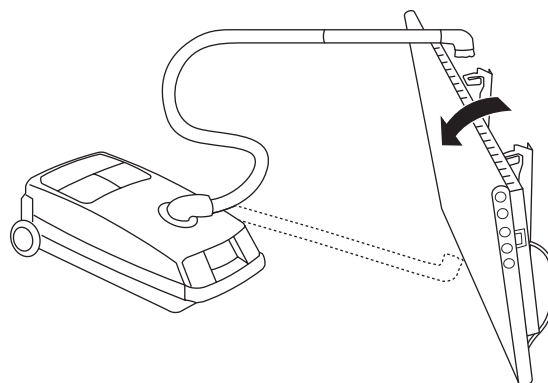
●本体のスイッチを切りにするか、専用ブレーカーを切るか、差込プラグを抜いて完全に本体が冷たくなってから開始してください。
（火傷・ケガの原因）

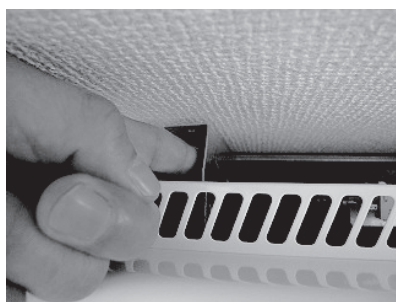
●本体の回りは定期的に掃除をして、ホコリなどを取り除いてください。
- 上部温風吹出し口
- 背面部・前面部
- 底面吸い込み口

（変色・発火・火災の原因）

●金具の取り外し方
（取扱説明書 P12・15参照）

●定期的に拭いてください
中性洗剤をご利用ください。
内部に洗剤が掛からないように注意してください。
軟らかい布をご使用ください。
大量に水分を含んだ布では拭かないでください。
（変色・臭い・漏電・ショートの原因）

●拭く時には引火性のものは使用しないでください
シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油
塩素系洗剤
（塗装の傷み・変色・発火・火災の原因）

※自然対流により発生する上昇気流の影響で壁面に付着したホコリ以外にタバコの煙、ヤニが変色する場合があります。

取扱説明書P12

ブラケットの爪を押す時は、指先を怪我しない様注意しながら押してください。

取扱説明書 P15 背面金具の取り外し

取扱説明書P16 本体とブラケットの取り外し

下側フック

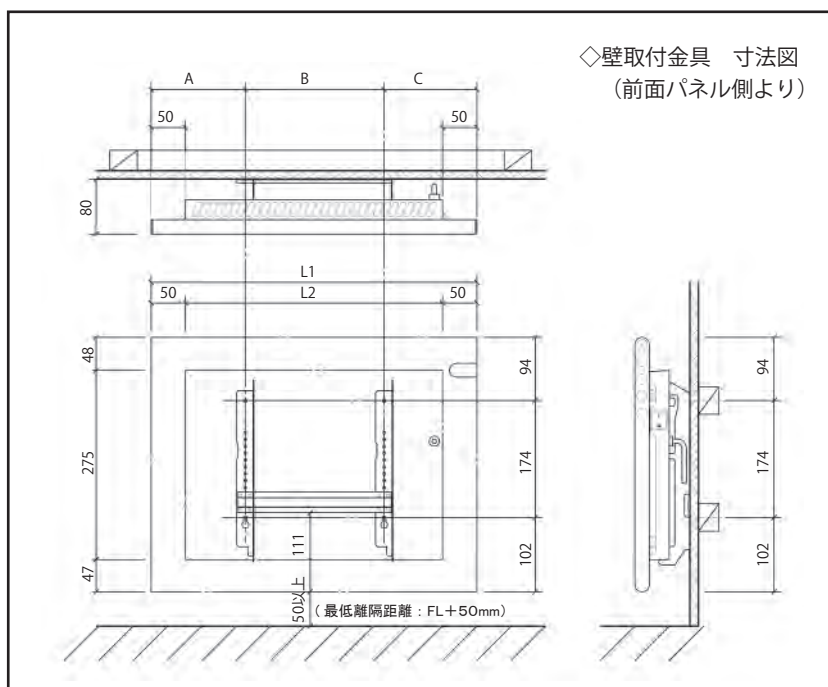
中間フック

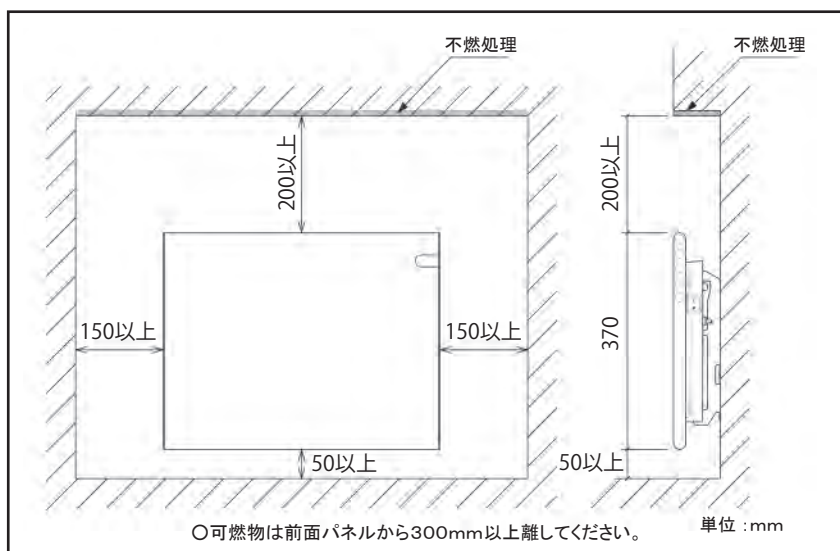
運転期間中は、
ホコリ等が付かないように
掃除をしてください。

5. 設置要領書

本機の設置にあたっては、 正しい施工により安全性と正常な機能や性能が確保されますと共に効率的に作業が出来ますよう、 この設置要領書を事前に良くお読みください。

5－1. 事前の点検確認

■下地の確認　・・・下図及び表をご確認頂き下地の確認を行ってください。

	A	B	C	L1	L2
15-251-9	125	202	147	474	374
15-252-9	180	202	207	589	489
15-253-9	190	302	212	704	604
15-254-9	220	302	240	762	662
15-255-9	155	605	174	934	834
15-256-9	215	605	229	1049	949
15-258-9	380	605	409	1394	1294

■障害物・可燃物に対する離隔距離

○左右の最低離隔距離は50mmです。
○右側面離隔が150mm以下になると操作ボタンの視認性が悪くなります。
○上部に遮蔽物（棚等）がある場合は、不燃ボードを張ってください。

物をかけるな！　やけどに注意！

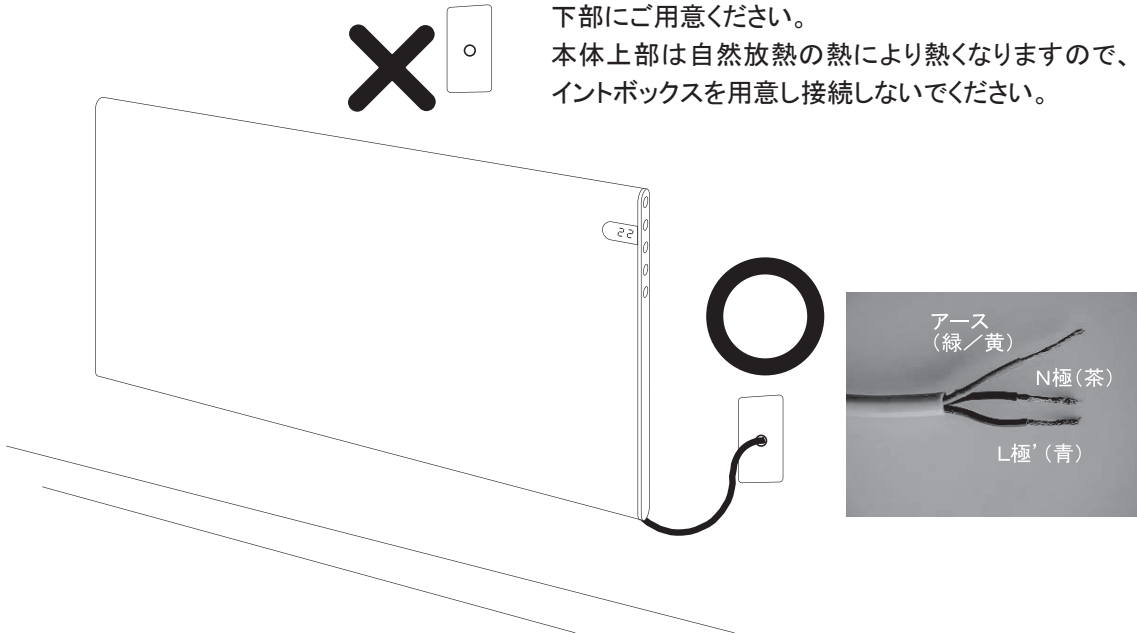
本体に物を被せないでください。

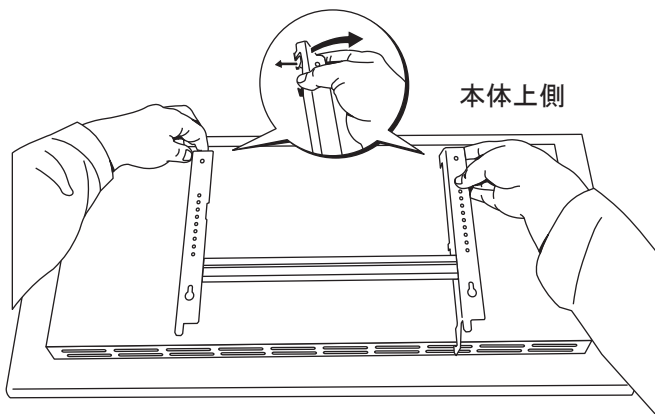
子供、身体が不自由な方、知覚・知的障害のある方、操作に不慣れな方、操作に対して知識不足の方は操作に慣れた方の指導なしでは操作しないでください。
子供達が本体の傍で遊ばない様に指導してください。
電源コードに損傷が見受けられた場合は交換が必要となりますので、その場合はお買い求めの販売店にお問い合わせください。

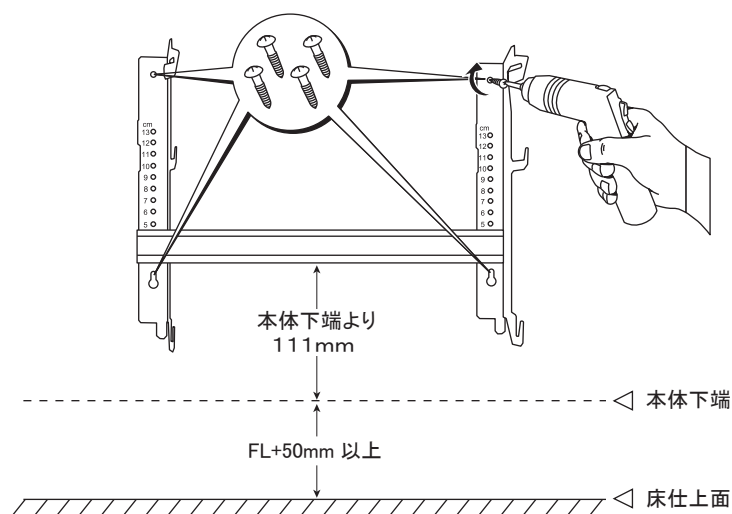
ご注意！
●暖房器の上や近くに物を置かないでください。 火災を引き起こす事があります。
●使用中は本体が熱くなります。

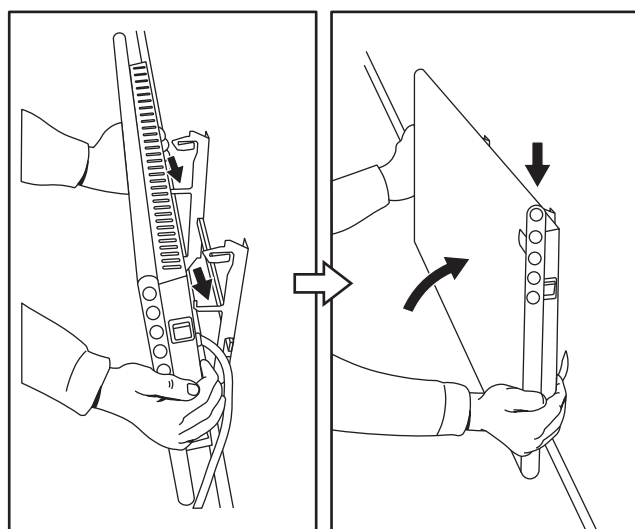
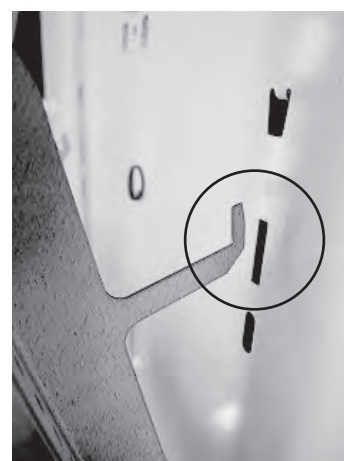
■電気配線について

・工事は、 有資格の電気工事業者が行ってください。
・ケーブルは本体に接続されている耐熱ケーブルを使用してください。
・パネルヒーターそれぞれに専用の配線用遮断器（ブレーカー）を取付けてください。
屋内配線最小電線径（銅線）: 直径1.6mm（2.0㎟）
配線用遮断器の定格容量 : 15A
・屋内配線との接続は、 本体電源ケーブル（単相 200V）をジョイントボックス内で直結してください。
・アース線は必ず接続してください。

※また、 ジョイントボックスは本体の背面に隠れない様、 側面または下部にご用意ください。
本体上部は自然放熱の熱により熱くなりますので、 本体上部にジョイントボックスを用意し接続しないでください。

AC コンセントプラグが必要な場合は、 以下相当のものをご用意ください。
（推奨） パナソニック電工製
ホーム接地 15A コーナーキャップ（商品コード : WF5114）

５－１． 金具の取り外し

①本体背面に固定されている壁取付ブラケットを本体から外します。
②上図の様に、 本体とブラケットを固定している爪を指で右側から左側に押すと本体から外す事ができます。

5－2．ブラケットの壁取付け

③ブラケットを付属のネジ4本で壁の下地材に固定してください。
※床からの離隔は最低でも50mm確保してください。

5－3．本体のブラケットへの取付け

◇下側フック

◇中間フック

④下側のフックと中間のフックに本体を引っ掛けながら、上部のフックを本体に差込ます。
爪が「カチン」と音がしてロックが掛かった事を確認してください。
※下側フックの引っ掛け位置は本体に「▽」マークが記してあります。

6. 製品仕様書

型　　番		15-251-9	15-252-9	15-253-9	15-254-9	15-255-9	15-256-9	15-258-9
定格電圧		単相AC200V （50/60Hz）						
消費電力（W）		400W	600W	800W	1000W	1200W	1400W	2000W
電源ケーブル		1.5mm^2×3芯（長さ 約850mm）						
ヒーター素子		フィン付きステンレスシーズヒーター						
安全装置		温度過昇防止器						
寸　法	幅	474mm	589mm	704mm	762mm	934mm	1049mm	1394mm
	高さ	370mm						
	奥行	80mm （壁取付金具30mm含む）						
重量		3. 8Kg	4. 4Kg	5. 2Kg	5. 6Kg	6. 7Kg	7. 3Kg	9. 5Kg
室温調節機能		サーモスタット連動（5℃～35℃の範囲で任意設定）						
省エネ機能 （設定室温自動変更機能）	エコモード 7	夜間毎日、設定時刻に設定室温自動変更 （初期値：7h・17℃） （1h～23h／1h単位 、 5℃～30℃／1℃単位）						
	エコモード 5	昼間連続5日間、設定時刻に設定室温自動変更 （初期値：5h・17℃） （1h～23h／1h単位、5℃～30℃／1℃単位）						
	メモリー保持時間	24h						
筐　体	材　質	亜鉛メッキ鋼板						
	塗　装	焼付け塗装						
	色	ピュアホワイト（RAL9016）						
屋内配線 幹線太さ		最小電線径（銅線） ： 直径1. 6mm（2. 0mm^2）						
ブレーカー容量		配線用遮断器の定格容量 ： 15A						

7. 回 路 図